



2024年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月6日

上場会社名 株式会社タスキ 上場取引所 東
コード番号 2987 URL <https://tasukicorp.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柏村 雄
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 狩野 雄一郎 TEL 03 (6812) 9330
四半期報告書提出予定日 2024年2月7日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第1四半期の連結業績（2023年10月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第1四半期	5,426	58.7	482	△19.1	425	△23.6	291	△24.0
2023年9月期第1四半期	3,418	-	596	-	556	-	384	-

(注) 包括利益 2024年9月期第1四半期 291百万円 (△24.0%) 2023年9月期第1四半期 384百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第1四半期	20.73	-
2023年9月期第1四半期	32.73	-

(注) 当社は、2022年9月期第4四半期より連結財務諸表を作成しているため、2023年9月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第1四半期	19,156	7,010	36.6
2023年9月期	17,487	7,127	40.8

(参考) 自己資本 2024年9月期第1四半期 7,010百万円 2023年9月期 7,127百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	-	21.00	-	29.00	50.00
2024年9月期	-	-	-	-	-
2024年9月期(予想)	-	26.00	-	-	-

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有
2. 2023年9月期期末配当金の内訳 普通配当 24円00銭 記念配当 5円00銭
3. 2024年4月1日付で株式会社新日本建物と共同持株会社設立による経営統合を行う予定であるため、2024年9月期の期末配当については現時点では未定であります。

3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	45.4	3,170	30.4	2,800	25.7	1,930	25.5	137.00

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期1Q	14,087,200株	2023年9月期	14,087,200株
② 期末自己株式数	2024年9月期1Q	96株	2023年9月期	96株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期1Q	14,087,104株	2023年9月期1Q	11,743,904株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料につきましては、2024年2月6日にT D n e t 及び当社ウェブサイトへ掲載予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間においては、ロシアのウクライナ侵攻の長期化に伴う資源高の影響や世界的な金融引き締めによる海外景気の下振れなどもあり、国内外における経済的な見通しは不透明な状況が続いております。

当社が属する不動産業界においては、円安による海外投資家の参入もあり、国土交通省公表の不動産価格指数は過去最高を更新しております。業界全体として堅調な事業環境ではあるものの、原材料高騰の影響を受け、建材価格の上昇傾向は続いており、国土交通省が公表している建築工事費デフレーターからも、建築費は過去最高といえる水準で推移しております。また、「建設業2024年問題」への対応もあり、今後も建築コストの高騰が続くことが想定されるほか、工期の長期化も懸念されることから、引き続き各社での収益力強化のための取り組みが求められます。

当第1四半期は2023年9月19日に発表した「中期経営計画」の最初の四半期であります。従前より収益の柱であったIoTレジデンス事業のみならず、昨年度から取り組みが加速したリファイニング事業とSaaS事業においても、今年度は各事業の伸長を目指す時となっており、建築コスト増加の環境でありながら、攻めの姿勢での仕入・開発・販売を行い、売上高の拡大を図っております。

Life Platform事業における、IoTレジデンス事業・リファイニング事業での仕入合計は前四半期と比較して9件増加の31件と過去最高件数を更新いたしました。

リファイニング事業においては、オフバランススキームの第2号不動産私募ファンドの組成や、当社で初の試みとなる内装フルリノベーションによるバリューアップも行いました。

また、SaaS事業においては、マンション開発企業・戸建開発企業を中心に、主力サービスである「TASUKI TECH LAND」の導入社数を順調に増やしております。展示会出展をはじめとするオフラインコミュニケーションやメディア掲載による新規リード獲得の取り組みを行うとともに、販売パートナー企業数も増加しており、東京23区だけでなく全国的な拡大を進めております。国内不動産業界全体の働き方改革とDX化を推進すべく、今後も積極的な販売活動・認知向上施策を行う方針です。

さらに、クラウドファンディング事業においては、2023年12月に第6号ファンドの告知を行い、募集金額に対して357%の応募を集め、満額申し込みを達成しております。会員数も増加しており、今後も投資家層の広がりや認知度向上に向けて、事業展開を行ってまいります。

2023年11月16日に株式会社新日本建物との経営統合を発表し、2024年4月1日をもって共同持株会社である「株式会社タスキホールディングス」を設立予定です。不動産価値流通におけるネットワーク・ノウハウの相互活用や、「TASUKI TECH」のサービスライン拡充、リソースの共同利用によるコスト圧縮などを経営統合シナジーとして見込んでおります。なお、当第1四半期では、経営統合にかかるスキーム構築の外部専門家への報酬等の費用を一部計上いたしました。

当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高は前年同四半期と比べ20億8百万円増加の54億26百万円(58.7%増)、営業利益は前年同四半期と比べ1億13百万円減少の4億82百万円(19.1%減)、経常利益は前年同四半期と比べ1億31百万円減少の4億25百万円(23.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期と比べ92百万円減少の2億91百万円(24.0%減)となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

(Life Platform事業)

新築投資用IoTレジデンス販売及び開発用地販売の合計で前年同四半期と比べ2件減少の13件の引渡しを行いました。売上高は前年同四半期と比べ19億75百万円増加の53億63百万円、営業利益は前年同四半期と比べ1億47百万円減少の4億38百万円となりました。

(Finance Consulting事業)

売上高は前年同四半期と比べ39百万円増加の69百万円、営業利益は前年同四半期と比べ35百万円増加の36百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ16億69百万円増加し、191億56百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末と比べ16億73百万円増加の185億98百万円、固定資産は前連結会計年度末と比べ4百万円減少の5億57百万円となりました。

流動資産の主な増加要因は、現金及び預金が8億92百万円減少した一方で、販売用不動産及び仕掛販売用不動産が前連結会計年度末と比べ21億円増加、短期貸付金が前連結会計年度末と比べ4億74百万円増加したことによります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ17億85百万円増加し、121億45百万円となりました。流動負債は前連結会計年度末と比べ16億57百万円増加の55億13百万円、固定負債は前連結会計年度末と比べ1億28百万円増加の66億32百万円となりました。

流動負債の主な増加要因は、1年内返済予定の長期借入金が前連結会計年度末と比べ16億34百万円増加したことによります。

固定負債の主な増加要因は、長期借入金が前連結会計年度末と比べ1億69百万円増加したことによります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比べ1億16百万円減少し、70億10百万円となりました。減少要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益2億91百万円を計上したものの、剰余金の配当4億8百万円により、利益剰余金が前連結会計年度末と比べ1億16百万円減少したことによります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、2024年9月期は第2四半期以降、特に第4四半期に引渡しが多くなる計画であり、計画比では上振れる着地となりました。

また、2023年11月16日に公表いたしました、当社と株式会社新日本建物との共同持株会社設立（株式移転）による経営統合については、2023年12月21日に開催された当社の定時株主総会及び2024年1月25日に開催された株式会社新日本建物の臨時株主総会において承認されております。両社は、2024年4月1日の株式会社タスキホールディングス設立に向け着実に取り組んでおりますが、経営統合による効果は、当社連結業績予想には含まれておりません。

現時点において、2024年9月期の業績につきましては、2023年11月7日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、当該業績予想については、本資料の日付時点において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,228,213	5,335,631
販売用不動産	451,483	874,812
仕掛販売用不動産	8,662,960	10,339,990
原材料及び貯蔵品	261	598
前渡金	227,450	215,474
短期貸付金	1,289,000	1,763,500
その他	65,761	68,900
流動資産合計	16,925,130	18,598,906
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,817	11,588
機械装置及び運搬具(純額)	323	80
工具、器具及び備品(純額)	9,208	8,778
有形固定資産合計	21,348	20,447
無形固定資産		
ソフトウェア	3,969	3,682
その他	198	189
無形固定資産合計	4,167	3,872
投資その他の資産		
投資有価証券	355,378	396,378
繰延税金資産	86,963	42,558
その他	145,087	145,211
貸倒引当金	△51,440	△51,440
投資その他の資産合計	535,988	532,707
固定資産合計	561,505	557,027
繰延資産		
開業費	187	172
創立費	335	303
繰延資産合計	523	476
資産合計	17,487,159	19,156,410

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	137,192	78,133
短期借入金	1,059,460	1,519,620
1年内返済予定の長期借入金	1,833,202	3,467,370
1年内償還予定の社債	54,000	54,000
未払金	82,045	98,846
未払法人税等	480,429	99,872
契約負債	9,150	23,444
賞与引当金	22,552	12,368
役員賞与引当金	50,137	—
その他	127,417	159,706
流動負債合計	3,855,586	5,513,360
固定負債		
社債	128,000	118,000
長期借入金	6,294,770	6,464,270
退職給付に係る負債	14,152	15,640
その他	67,576	34,625
固定負債合計	6,504,499	6,632,535
負債合計	10,360,085	12,145,896
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,254,773	2,254,773
資本剰余金	1,939,773	1,939,773
利益剰余金	2,932,619	2,816,060
自己株式	△93	△93
株主資本合計	7,127,073	7,010,514
純資産合計	7,127,073	7,010,514
負債純資産合計	17,487,159	19,156,410

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
売上高	3,418,491	5,426,665
売上原価	2,454,284	4,518,259
売上総利益	964,206	908,405
販売費及び一般管理費	367,604	425,516
営業利益	596,601	482,889
営業外収益		
受取利息	4,319	338
受取地代家賃	1,448	3,959
その他	—	317
営業外収益合計	5,767	4,615
営業外費用		
支払利息	36,096	48,945
支払手数料	6,207	11,372
その他	3,602	1,825
営業外費用合計	45,906	62,143
経常利益	556,462	425,361
税金等調整前四半期純利益	556,462	425,361
法人税、住民税及び事業税	147,716	88,989
法人税等調整額	24,349	44,405
法人税等合計	172,066	133,394
四半期純利益	384,396	291,966
親会社株主に帰属する四半期純利益	384,396	291,966

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	384,396	291,966
四半期包括利益	384,396	291,966
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	384,396	291,966

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年10月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	Life Platform 事業	Finance Consulting事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,388,187	30,303	3,418,491	—	3,418,491
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,388,187	30,303	3,418,491	—	3,418,491
セグメント利益	585,755	1,833	587,589	9,012	596,601

(注) 1. セグメント利益の調整額9,012千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年10月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	Life Platform 事業	Finance Consulting事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,360,942	65,722	5,426,665	—	5,426,665
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,318	3,810	6,128	△6,128	—
計	5,363,260	69,532	5,432,793	△6,128	5,426,665
セグメント利益	438,155	36,988	475,143	7,745	482,889

(注) 1. セグメント利益の調整額7,745千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。